

第7回町議会と語ろう会 各班意見集約

【第1班】

○農業関連について

- ・農業後継者問題、耕作放棄問題に対する対策を示してほしい。
- ・新規農業者への補助金はあるが、新規農業後継者への補助金はなぜないのか。
- ・農林災害等は、40万円以上の災害しか補助金の対象にならない。少額の災害についても、町として対策を採らないと、耕作放棄地が増加していく。

○商工業関連について

- ・商店等の後継者・事業継承に関する対策を検討してほしい。
- ・地産地消対策の推進を図ってほしい。
- ・外国人の買い物客が多くなった。商店等に翻訳機等の貸し出しを考えてほしい。
- ・消費税増税に伴う軽減税率の説明が町民に十分なされていない。スマホ決済への対策を。

○その他

- ・コミュニティバスが利用しづらいので、運転ルートを再検討してほしい。
- ・本桜のため池を埋め立てし、公園にできないのか。
- ・本桜地区と高速道間の小郡市の土地の管理が不十分であるので、小郡市へ対策をとるよう要請してほしい。

【第2班】

○定住促進関連について

- ・町営住宅の空き家が多いのが気になる。若者向けにリノベーションをして入居者を増やす対策が必要ではないか。
- ・基山町に転入してきたが、空き家の物件がない。町に相談に行ったが、対策が十分でない。全庁的にも建設的に取り組んでほしい。
- ・調整区域の問題もあると思うが、中心市街地の活性化も大切。田舎の人口減対策が必要ではないか。
- ・基山町で造成などの開発を希望する業者が多い。地区計画などで開発を進めていくべきではないか。
- ・地の利を生かした企業誘致を推進した雇用の場の確保。冷蔵関連業者の進出要望は高い。
- ・賃貸住宅の建設、古民家の活用や中心市街地活性化のため空き家リノベーションなど定住促進を図り、若者を増やす施策が必要である。

○その他

- ・町長がエミューなどで基山町をPRしているが、少々空回りの感じがする。もっと魅力あるまちづくり、人が集まる環境づくり、まちづくりに対するバックアップ体制づくりなど必要ではないか。
- ・行政区ごとの高齢化率を把握・分析し対策を講じる必要がある。

- ・地域コミュニティの維持・形成 のためにも転入者に対して町からも行政区に加入するよう推進してもらいたい。
- ・町の動きが町民の隅々まで行き渡っていない感じがする。様々な施策をもっと積極的に町内外に情報発信すべきではないか。
- ・外国人の住民が増えている。多文化共生の点からも相談者の確保、窓口が必要ではないか。
- ・「すぐやる課」の設置など、スピード感をもって市民のニーズに対応していかないと他の公共団体に遅れをとる。
- ・基山町は交通の利便性や自然は良いが、他に光りものが足りない。きらりと輝るまちづくりが必要。
- ・基山(きざん) からの夜景がきれいなので、活かすべきではないか。(オートキャンプ場の整備など人を呼ぶ施設の整備)

【第3班】

○防災について

- ・園部地区は避難所(町民会館)が遠い。避難所について鳥栖との協定が作れないか。
- ・ハザードマップは秋光川の氾濫を想定しているが、高原川や他の河川も同じ状況になった時に基山町全域がどうなるのかの想定がない。
- ・ハザードマップを作成するだけでなく、想定外の被害が発生した時の対応が大事。
- ・河川は県の管理下だが、豪雨による河川の決壊等で大きな災害になる前に町としての河川の点検(土砂堆積・中州など)をして現状を把握すべきだ。
- ・秋光川や山下川(7区)は最近の大雨でのり面の改修が行われていない。県へ要望してほしい。
- ・山間地と平地では被害の状況が違う。行政は地域の特性に合った対応が必要。
- ・町で避難所が開設された時に自分の区の人が避難しているのか、どこに居るのか分かりにくい。地域や区ごとの配置ができないか。
- ・水防訓練はしているのか。ボートもないがそれでいいのか。
- ・防災無線が聞こえにくく、よくわからない。防災ラジオの貸し出しで、避難の呼びかけができないか。

○防犯について

- ・区長や安全な町づくり推進協議会委員等で基山全域の点検活動をした。その後どう対策を立てたか、どう推進していくのかの報告をしてほしい。

【第4班】

○教育・子育て関連について

- ・移住して一年目。もうすぐ出産予定だが、新しい基山保育園の状況がよくわからない。
- ・風しん予防接種無料化の情報が入ってこなかった。
- ・子どものインフルエンザ予防接種1回の料金が1,500円助成。2回接種すると3,000円と高額になる。2回目は無料にできないか。

- ・ 0歳から2歳までの補助は何か考えられないか。
- ・ 保育の無償化によって保育士が不足しないのか不安。
- ・ 10月に行われた基山町幼年消防クラブ防火パレードは、認可保育園だけでなく、町内の他の保育園も参加できないか。幼児に平等な対応を。
- ・ 出産祝金や定住に関連する補助金は現金ではなく、町内で利用できる商品券で対応できないか。地域振興にもつながると思う。
- ・ 基山中学校のパソコンはそろそろ交換時期ではないか。買い上げではなくリースの方が価格面でのメリットが大きいのではないか。

○その他

- ・ 割田団地のエリアをもっと有効活用できないか。
- ・ 弥生が丘方面から基山庁舎付近まで直線道路があると便利だと思う。
- ・ けやき台から基山町駅行のコミュニティバスがローソンの前で停車しない。病院がある場所なので是非停車してほしい。
- ・ キングダムマンホールを作してほしい。

【第5班】

○高齢者・福祉関連について

- ・ 行政組合から脱退したいという話も聞かれ、高齢化のなか地域の世話をだれがするのか気にかかる。
- ・ 美化清掃活動といった地域の活動をどうやって維持していくのか大きな問題である。
- ・ 元気な高齢者をどうやって維持していくのか、若い世代とどう循環していくのか、真剣に考える必要がある。地域の自治活動の後継者の問題も深刻だ。
- ・ 少子高齢化のなか、地域の活性化をどうやって図っていくのか、地域全体で考えていかねばならない。

○その他

- ・ 空き家問題、自然災害対策、防犯カメラや防犯灯の整備が必要。

【第6班】

○議会改革関連・その他について

- ・ 議会へのタブレットの導入はいつからか？ 町民への対応がスピーディーに行われるのであれば大いにやって欲しい。
- ・ 若い世代の議員参画が必要。参画できるように議員報酬を上げる検討をすべき。
- ・ 議員の活動した経費は政務活動費として認めるべき。
- ・ 今までの定数を減らした分の報酬にあたるお金はどこへいったのか。
- ・ 議員として多種多様な性別、年代が必要ではないのか。
- ・ 町民のためもあるが、まず議員が余裕を持って働きやすい環境をつくるべき。